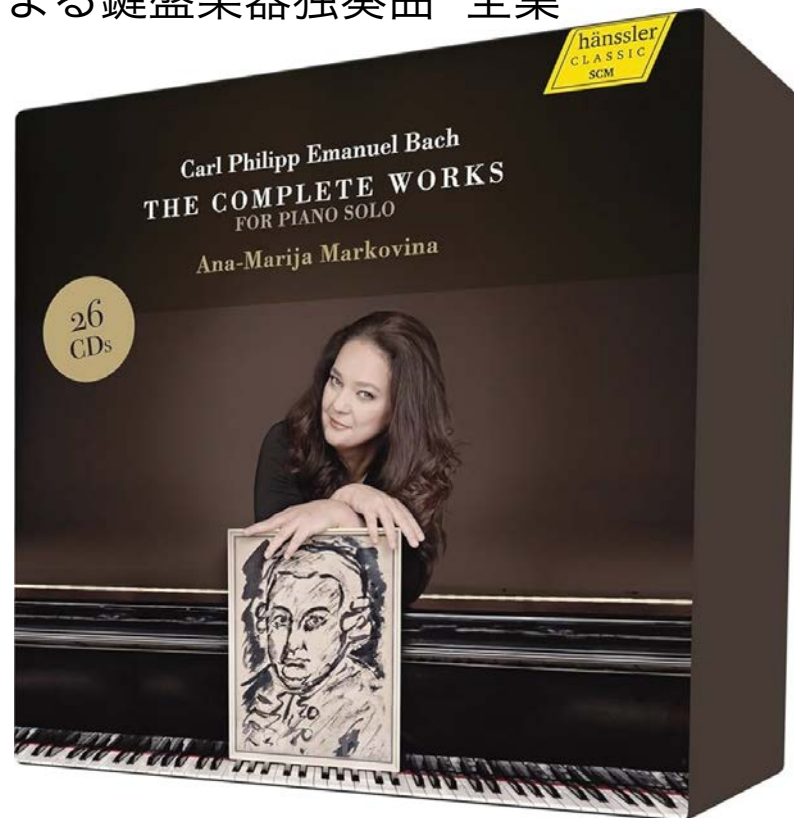
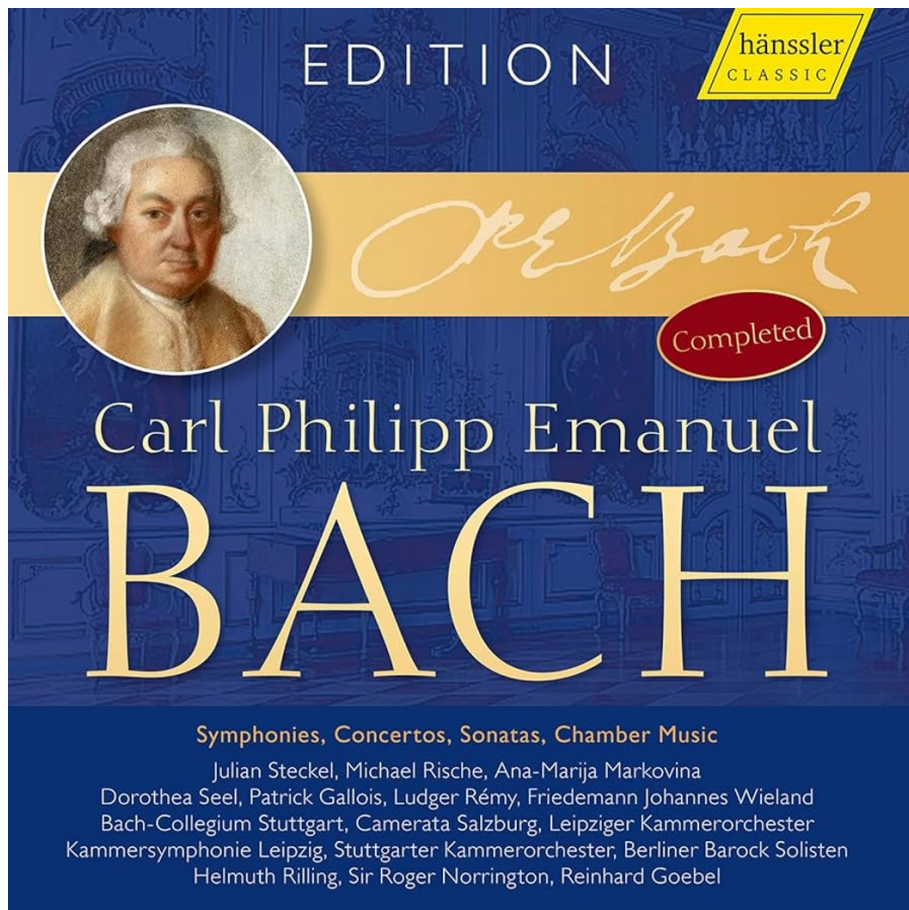


C. P. E. Bach (前期古典派の作曲家 1714-1788)

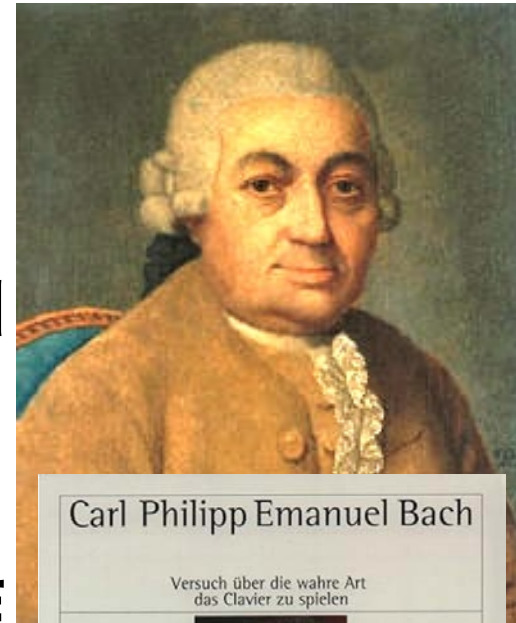
- ▶ 最近までほとんど聴いたことがなかった。
- ▶ CD 60 枚組 約 7000 円の選集を買った。
 - 交響曲の歴史をたどりたかったが、すごいのは鍵盤楽器曲

選集のうち 26 枚は Ana-Marija Markovina による鍵盤楽器独奏曲“全集”



C. P. E. Bach はバロックとロマン派をつなぐ

- ▶ 古典派を超えてバロックとベートーヴェン，ロマン派をつないでいることがわかった
= 多感様式 (Empfindsamer Stil)
- ▶ 鍵盤楽器の独奏・協奏曲を中心に作曲
 - 鍵盤楽器 = クラヴィコード，ハープシコード，ピアノなど
- ▶ 鍵盤楽器の奏法などに関する本も著作
- ▶ その他のさまざまな業績
 - 専門家と一般人に鍵盤曲の楽譜を売って稼いだ
 - J. S. バッハなどの楽譜出版に注力
 - 未出版の多数の鍵盤曲が 20 世紀に出版された



交響曲の歴史 — 18 世紀イタリアから

- ▶ アレッサンドロ・スカルラッティがオペラの序曲 (シンフォニア) で 3 楽章形式を使用(1700年ごろ)
- ▶ ジョヴァンニ・バティスタ・サンマルティーニがオペラから独立させたシンフォニアを発展させ、第 1 楽章でソナタ形式を使用
- ▶ マンハイム楽派を組織したヨハン・シュターミッツが第 3 楽章にメヌエット (とトリオ) をいれて 4 楽章形式を確立



鍵盤楽器の歴史 1/2

▶ 18世紀にさまざまな鍵盤楽器が開発され、
現代のピアノにつながった

■ 18世紀が鍵盤楽器の歴史でもっともおもしろい時代

▶ **Clavicord** (14世紀ごろ開発. 18世紀には一般家庭に普及)



▶ **Cembalo, Harpsichord, Clavecin (16世紀～)**

鍵盤楽器の歴史 2/2

▶ Tangent piano (1717～, Clavichord の改良版)

▶ Fortepiano (初期の Pianoforte)

18 世紀はじめに発明されたが普及は 18 世紀後半



タンジェント・ピアノ
2024-10-19



フォルテピアノ

調律の歴史と“平均律”クラヴィーア曲集という誤訳

▶ J. S. バッハの「平均律クラヴィーア曲集」は誤訳

- 原題 das Wohltemperirte Clavier (the Well-tempered Clavier) は「よく調律されたクラヴィーア」という意味

▶ 当時、平均律は批判され、つかわれていなかった。

▶ 調律法としてつかわれていたのは

- 中全音律 (ミーントーン), ヴェルクマイスター調律, キルンベルガー調律 I, II, III, ヴァロットティ調律

▶ このクラヴィーア曲集は 24 の調の曲をふくむが、当時の調律でひくとそれぞれちがう響きがある

- 平均律でひくとそういう事情がまったくわからなくなる。